

Hirado City Photo News
9/24~30 医療従事者へエールを



新型コロナウイルス感染症と闘っている医療従事者の皆さんへ感謝を込めて、平戸城と平戸オランダ商館、幸橋が青色にライトアップされました。

医療従事者の皆さんは、医療現場の最前線で新型コロナウイルス感染症と向き合いながら、私たちの生命と健康を守るため、日々闘っています。ワクチン接種は、市内医療機関の皆さんの尽力により、本市は、県内でも上位の接種率となっており、市民のみなさんのご協力もあり、9月末までに希望する人の接種を終了することができました。

Hirado City Photo News
9/24 「れきぶん」の展示を大島で



大島小学校・大島中学校において、長崎歴史文化博物館の出張授業として、リモートで博物館内の中継と連携した授業が行われました。この授業は、県内の学校を対象に研究員が授業を行うもので、市内では度島小中学校で行われたのに続き2回目です。

「平戸の交易史」を中心に行われた授業で、歴史文化博物館に展示されている屏風絵を見た児童は「色んな国の人がいる」「同じ人がほかの場面にも描かれている」「黄色の雲はなんですか？」など興味津々な様子で質問していました。

Hirado City Photo News
9/28 機内誌や機内食で平戸の魅力を発信



日本航空株式会社 (JAL) と平戸市が相互に連携し、「JALふるさとプロジェクト平戸」を実施する協定の締結式が、亀岡神社の社務所にて行われました。

本協定では、日本航空から本市への人材派遣と、機内誌や機内食などさまざまな媒体を通じた平戸市の魅力発信が行われます。

日本航空の赤坂祐二社長は、「世界に誇れる魅力のある平戸が知られていないのはもったいない。わが社の媒体でPRに貢献できるようにしていきたい」と意気込みを語りました。



Hirado City Photo News
9/29 絶景のグラウンドでプレー



大野町に整備された「大野ふれあい広場」の完成を記念し、大野地区と平戸まちづくり運営協議会主催で、グラウンドゴルフ大会が開催されました。

この広場は、昭和51年から平成3年まで稼働していたゴミ処理施設の跡地を活用したもので、グラウンドゴルフ用のグラウンドのほかにバスケットボールコートが整備されています。

大会には市内から多くのチームが参加し、秋晴れの下、平戸大橋と平戸瀬戸を望む絶好のロケーションの中で、はつらつとプレーしていました。

Hirado City Photo News
9/26 犬の正しいしつけ方を学ぶ



道の駅昆虫の里たびらで、コロナ禍の犬のストレス解消のための「ドッグラン」完成を記念して、犬のしつけ教室が行われました。

小型犬から大型犬まで、さまざまな犬種の飼い主が集まり、しつけ方の基本を学び、日常の飼育における悩みの解決法についてアドバイスを受けました。

講師である須崎美由紀さんは、「現在、長崎県は犬の殺処分数がワースト5位となっている。飼い主には、生き物を飼う責任と自覚を持ち、正しいしつけの方法を身に付けてほしい」と話しました。

Hirado City Photo News
9/24 命の尊さと温かさを学んで



根獅子小学校の小学1・2年生の児童6人が、農家民宿米吉つぁんと永田記念図書館で校外学習を行いました。

農家民宿米吉つぁんでは、ニワトリなどの生き物とのふれあいを通して命の尊さや温かさを学びました。また、手作りのターザンロープで遊んだり、栗拾いをしたりと自然の中での遊びを体験。その後、永田記念図書館に場所を移し、職員から図書館の仕事や利用の仕方の説明を受け、児童らは積極的に質問していました。

Hirado City Photo News
9/19 スポーツへの貢献を讃えて



未来創造館ホールにおいて、令和3年度平戸市体育協会表彰式が行われました。今年は、下記の8人の皆さんが表彰されました。

【平戸市体育功労】()内は推薦団体
町田知之(北部体育振興会)、園川政法(中部体育振興会)、田原正伸(平戸市水泳協会)、深浦美喜夫(平戸市ゲートボール協会)、佐々木浩通(平戸市相撲連盟)、吉江俊一(平戸市剣道協会)、松園道子(平戸市グラウンドゴルフ協会)、山本登(平戸市バレーボール協会)



10/3 Hirado City Photo News
日ごろの練習の成果を競う



平戸文化センター中ホールで、平戸商工会議所が主催する「第57回平戸珠算選手権大会」が開催されました。

昨年からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、県の大会などが中止となっていますが、市の大会は万全の感染対策を講じて行われ、市内の各珠算教室から87人の選手が参加しました。

選手たちは、日ごろの練習で培った技術と集中力を競い、上位入賞者には、賞状やトロフィー、記念品などが贈呈されました。

10/1 Hirado City Photo News
乳がん検診の啓発のため



10月の「乳がん検診推進月間」に合わせ、平戸城、平戸オランダ商館、幸橋がピンクにライトアップされるにあたり、平戸市で啓発運動に取り組む「ピンクリボンひらどA I・A I・A I」による観賞会が開催されました。

会長の山口幸代さんは、「乳がんの早期発見・早期治療を目指したピンクリボン活動も15周年を迎えました。がんは他人事と思わず、定期的に検診を受けて、早期発見につなげてもらえるよう取り組み続けたい」と、今後の活動への意欲を述べました。

10/3 Hirado City Photo News
V・ファーレン長崎の試合が平戸で



長崎県のJリーグチームV・ファーレン長崎のJエリートリーグ第3節のホームゲームが行われ、アビスパ福岡と対戦しました。

Jエリートリーグは、21歳以下の選手を中心とした「ポストユース世代」の試合出場と、アカデミー（育成組織）所属選手の飛び級昇格の機会を創出することに重きを置いて行われています。

試合前には、市内の少年サッカーチームを対象にサッカー教室が開催され、元選手の前田普及インストラクターから上達のための指導が行われました。



10/20 Hirado City Photo News
旬を迎えるウチワエビを全国へ



志々伎漁協でウチワエビを全国へ発送する出発式行われました。志々伎漁協では、2016年から販路拡大を目的に、県内の郵便局と連携し、ウチワエビの注文を受け付けています。

この日は、朝から漁協職員が水揚げされたばかりの新鮮なウチワエビを発泡スチロール製の箱に箱詰めし、郵便局の車両に積み込み、約150箱を全国へ発送しました。

ウチワエビの注文は県内の郵便局で12月10日（金）まで受け付けています。

10/10 Hirado City Photo News
生月に多くのライダーが来島



株式会社ホンダドリーム九州による会員向けイベント「ホンダドリームカフェミニ」が、道の駅生月大橋にて開催されました。

メンテナンス相談や最新の車両展示のほか、地元有志による飲食物の販売も行われ、ツーリングや観光で訪れる多くの人たちで賑わいました。

ホンダドリーム佐世保の長島剣人店長は、「天気にも恵まれた良い日に開催できてよかった。九州の中でも1番の来場者数で、多くのライダーが平戸を訪れていることを実感した」と語りました。

9/30 Hirado City Photo News
昨年度に引き続き寄付



明治安田生命相互会社社長崎支社から平戸市へ、『私の地元応援募金』として409,500円が寄付され、平戸市役所市長室において、市長に対し目録の贈呈が行われました。

贈呈式で、同社の杉浦健支社長は「市民の皆さんのお役に立てていただければ幸いです」と挨拶しました。

同社からの寄付は、昨年度に引き続き今回で2回目となります。寄付金については、「国境を越えた地域医療支援事業」に活用されます。

9/30 Hirado City Photo News
アートで平戸の魅力を発信



平戸オランダ商館で「ART SEEDS HIRADO 2021」のオープニングセレモニーが行われました。オープニングにあたり平戸オランダ商館の岡山芳治館長は、「平戸の魅力をオランダのアートとの融合を通して世界に発信したい。ぜひ、すべての会場を回ってほしい」と話しました。

セレモニーには、アート作品を制作したアーティストも参加し、作品のテーマや作品に込めた想いが語られました。イベントは11月30日（火）まで開催されます。